



VPR07-052

2007 年 10 月 4 日(木)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

第 40 回 東京モーターショーにおける フォルクスワーゲン ブース展示内容のご案内

フォルクスワーゲンは、10 月 24 日から千葉県千葉市の幕張メッセで開催される第 40 回 東京モーターショーで、世界初公開となるコンセプトカーや 2 台の日本初公開モデルを含む 14 台の最新のフォルクスワーゲンモデルを展示します。今回のフォルクスワーゲン ブースのテーマは、“**Moved by the Future**” — 地球温暖化問題など世界規模の課題に取り組みつつ、自動車本来有するモビリティの価値や楽しさを一層高める新技術やデザインを一堂に展開します。フォルクスワーゲンの展示に関する詳細は下記の通りです。

【世界初公開モデル】

コンセプトカー： フランクフルトでワールドデビューを果たした「up!」に続き、今回の東京モーターショーにおいてフォルクスワーゲンは“new small family”コンセプトに基づく第2弾のコンセプトカーを発表します。気候変動や燃料資源の枯渇といった日々増大する懸念を踏まえた、人々のこれからの“Mobility”へのニーズに対する回答であり、オリジナルビートルを開発したフォルクスワーゲンならではの提案です。

【日本初公開モデル】

ティグアン： フォルクスワーゲンが満を持してコンパクト SUV セグメントに投入する新型ティグアンは、低燃費と高い動力性能を両立した新開発コモンレール式 TDI(ディーゼル)エンジンや、ガソリン直噴ツインチャージャーエンジン TSI などの過給機付エンジンを全車に搭載する世界初の SUV です。本格的なラフロード性能と、オンロードでの走りの良さや快適性を一台に実現したティグアンは、11 月から欧州を皮切りに発売されます。

パサート ヴァリアント R36： パサート史上最強のエボリューションモデルとして開発され、専用のエクステリアとインテリアアイテムを満載するプレミアム・スポーツモデルです。300 馬力を発生する 3.6L V6 エンジンに 6 速 DSG と 4MOTION システムを組み合わせたこの高性能モデルは、ゴルフシリーズにおける R32 と同様、パサートシリーズのフラッグシップとなります。

また、技術展示では、国内外で高い評価を得ている TSI エンジンの第 2 世代として、更なる低燃費を実現した「1.4L シングルチャージャーTSI エンジン(90kW/122PS)」や、革新的トランスミッション「DSG」の第 2 弾として、乾式デュアルクラッチの搭載によりマニュアルトランスミッションを上回る低燃費を実現した「7 速 DSG」を展示。さらに、将来の Euro5 排ガス規制を達成したクリーン & パワフルな新開発コモンレール式 TDI エンジンや、地上波デジタル対応で最新の AV 機能を満載した新世代ナビゲーションシステム RNS-510 も展示されます。

【その他の展示車】

ポロ 1.4L、クロスポロ、ゴルフ GT TSI、ゴルフ GTI、ゴルフ トゥーラン、ゴルフ ヴァリアント、ニュービートル カブリオレ、ジェッタ、イオス、トゥアレグ

【フォルクスワーゲン プレスブリーフィングご案内】

日時： 10 月 24 日(水) 午前 9 時 30 分～9 時 45 分

場所： 西ホール フォルクスワーゲンブース

※ TDI, TSI, DSGはフォルクスワーゲン グループの登録商標です。